

令和2年7月13日

令和2年7月豪雨 福祉施設関係被災状況等について

全国経営協事務局

1. 被害の状況

これまでに死者計 70 人、心肺停止 1 人、行方不明 11 人、負傷者 20 人が確認されている。

6 県 51 市町村(7 月 8 日時点)に災害救助法が適用される大規模災害となり、また浸水や断水、長引く雨の影響により、さらなる被害も懸念されるなか、8 県計 347 か所の避難所に 2,616 人が依然として 避難を続けている(内閣府情報 7 月 13 日 6 時 30 分)。

2. 施設の被災状況

<熊本県>

○ 県庁からの発表では、10 日 6:00 時点で 63 の福祉施設で浸水被害が報告されている。

地 域	高齢者施設	保育所	障害者施設
八 代	4	2	1
人吉・球磨	13	6	10
水俣・芦北	10	6	8
天草	0	2	1
合 計	27	16	20

※ 浸水以外にも雨漏り、停電、車両浸水、通行止めによる職員の出勤への影響等あり。

また、7 日の大雨により、同日 12:00 時点で以下の被害が報告されている。

地 域	高齢者施設	保育所	児童養護	障害者施設
荒尾・玉名	3	0	0	0
鹿木	0	0	1	0
阿蘇	1	0	0	0
合 計	4	0	1	0

3. 避難所の状況(7 月 13 日 11 時時点)

八代市	2 か所	産山村	7 か所	錦町	1 か所	
人吉市	7 か所	高森町	5 か所	湯前町	1 か所	
荒尾市	1 か所	嘉島町	1 か所	相良村	2 か所	
水俣市	1 か所	芦北町	10 か所	山江村	4 か所	
小国町	8 か所	津奈木町	3 か所	球磨村	5 か所	
					合計	58 か所

4. 各県経営協の動き

➤ 福岡県経営協

- 福岡県経営協で把握した被害状況を全国経営協と共有している。
- 県内法人・施設に大きな被害なし。大牟田市内で浸水被害あり、浸水地区の利用者や職員の被害状況を引き続き確認中。
- その他の市町については、雨漏り等の被害あり。
- 福祉避難所の設置なし、応援職員の派遣不要とのこと(8日12時時点)。

➤ 上記以外の県経営協

- 佐賀県経営協: 県内法人や施設に被害なし。
- 岐阜県経営協: 県内法人や施設に被害なし。
- 長崎県経営協: 県内法人や施設に被害なし。佐藤長崎県経営協会長の施設: 常明園をはじめ、多くの会員法人の施設で避難所・福祉避難所として多くの避難者の対応。
- 大分県経営協: 県内法人や施設に大きな被害なし。

➤ 熊本県経営協

- 小笠原 嘉祐 熊本県経営協会長の陣頭指揮のもと、塘林 敬規 全国経営協・災害対策特命チームサブリーダー、杉谷 方英 県青年会会長等が現地の情報収集にあたっており、全国経営協と情報を共有している。
- 県行政、DCAT、介護福祉士会、経営協等が連携を図り、熊本県 DWAT として活動。

【物的支援】

- リデルライトホームを後方拠点とし、「人吉・球磨拠点」、「八代・芦北拠点」の2つのルートを確保し、人的支援・物的支援を行う。
- 7月10日より全国経営協からの緊急支援物資を発送開始
- 7月9日配信の経営協情報にて会員法人にも支援物資の協力を依頼

【人的支援】

- コロナ感染の恐れがあるため、人的支援は県内のみとしている。
- あさぎりホーム5床、鐘ヶ丘ホーム10床に福祉避難所を開設予定
- 7月12日緊急入所受入開始(リデルホーム黒髪2名、ノットホーム1名)
- 福祉避難所の運営にあたっては、県内大学の社会福祉学科の学生を DWAT 学生枠として募り、連携していく方針。

